

# 若葉民児協だより 2023.9

民生委員児童委員から地域の皆さんへお知らせです  
若葉民生委員児童委員協議会発行（第55号）

若葉民生委員  
児童委員協議会  
会長 仲村千恵子

今年の夏は大変暑く猛暑日が続きましたが、夏のお疲れは出ていませんか？  
9月はまだまだ残暑が厳しく、熱中症への対策が必要になります。暑さを避け、部屋の温度・湿度に気を付け、こまめな水分補給をしましょう。暑さがおさまるまで、引き続き体調管理に気をつけてお過ごし下さい。

## 赤ちゃんサロンを開催しました！

今年度より、赤ちゃんサロン「みんなであそぼう」の回数を増やして開催しています。地域の中で子育て中のお母さんと赤ちゃんに来ていただき、楽しく遊びながら、気軽に話し合える場所・地域のなかでつながりをもてる場所になればと思っています。地域の方からおもちゃやすべり台を寄付していただき、遊びも増えました！秋にも2回開催する予定ですので、是非お越し下さい♪



はい、ポーズ♡

参加は合計4組。少子高齢化の若葉学区では元々の対象人数が少ないのですが、もっとたくさん参加していただけるよう、お声掛けを続けていきたいと思ひます。

里帰りされていた若葉小学校卒業生のママの参加もあり、懐かしい先生との会話も弾み、とても楽しく賑やかな会になりました。地域の小学校で開催させていただいていると、お母さんたちも興味をもって来ていただけます。これからも交流とつながりが続きますように…



# 各関係機関との懇談会を開催しました

地域での連携や情報共有のため、地域包括支援センターきらら、若葉小学校、南中学校それぞれにおいて、若葉学区民生委員児童委員との懇談会に参加しました。改選後の委員との顔合わせを含め、現状の課題や問題について、話し合いを行いました。



## 「命のバトン」の活動を始めます！

今年度より2年間、若葉学区民児協は滋賀県の民児協連絡会より、モデル指定民児協として活動に対する助成を受けることとなりました。そこで、高齢化が進む若葉学区の中で必要なことのひとつとして、75歳以上の方を対象に「命のバトン」の活動を始めます。すでに単独で取り組んでおられる自治会に対しては、情報紙の更新を行います。順次、担当の民生委員児童委員が訪問させていただきます。いざという時の安心のために、皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



### 「命のバトン」

#### ◎「命のバトン」とは？

高齢の方や障がいのある方などの安心と安全のため家族の“医療情報紙”をプラスチック容器に納め、急病になった時に救急隊員や掛かりつけの方に、持病や服用している薬などの「情報」を確実に知らせるために常備するためのケースです。冷蔵庫に貼り付けやすいように”マグネットホルダー”もセットしています。

#### ◎なぜ冷蔵庫に置くの？

救急隊員や駆け付けた方が、すぐに「命のバトン」を探し出す必要があります。

**どこのご家庭にもあるもの、それが「冷蔵庫」です！**

殆どのご家庭で冷蔵庫は台所にあるので、「命のバトン」がどこにあるのか、すぐに分かります。



**\* 医療情報紙に記入してバトンに入れ、冷蔵庫か玄関内のわかりやすい所に置いて下さい。**

## 〈あなたの地域の民生委員児童委員・主任児童委員です〉

ローズタウン・第一区担当  
民生委員児童委員長

仲村 千恵子

Ⅱ期・第三区担当  
民生委員児童委員

永江 雄二

第四・サントウン  
四区すずらん担当  
民生委員児童委員

中西 裕子

マイタウン・オーケイ・オーハイ  
サファトおがた・スマイル担当  
民生委員児童委員  
副会長

板津 伊津美

レインボータウン担当  
民生委員児童委員

中川 紀代子

ドリームタウン担当  
民生委員児童委員

寺村 弘容

ピックタウン担当  
民生委員児童委員  
副会長

平尾 一師

全域担当  
主任児童委員

木ノ内 江以子